



いのちをまもるPARTNERS  
医療安全全国共同行動

減らそう! 有害事象 多様な主体の参画で **2**

## 行動目標 1

# 危険薬の誤投与防止

## ～潜在的要因の排除を目指して～

インシデントリポートを集計すると、薬剤に関する事例が必ずといっていいほど上位を占める。中でも、塩化カリウム注射や抗がん剤などの危険薬誤投与は、死亡を含めた重大事例に至る場合もあるため注意が必要だ。薬剤の誤投与は、ケアレスミスのようなヒューマンファクターが大きく関与している。しかし、これらの事故には人為的なミスだけでなく、システム上の問題が潜んでいる。個々人の注意力を頼りに事故を防止するのではなく、統一したプロセスの中で、誤投薬の「潜在的要因」を排除するのが重要だ。東北大病院医療安全推進室副室長・専任GRMの我妻恭行氏らが中心となり、推奨する対策として必須項目4つとチャレンジ項目1つを設定した。これらの共同行動をとることにより、誤投与の可能性を事前に抑えるのが狙い。

### 対策 1

#### 危険薬の啓発と危険薬リストの作成・周知

院内で採用している危険薬の種類と品目を明確にし、院内に啓発する。危険薬リストの作成、小テストや勉強会などを行うと効果的。オーダリングシステムが稼働している場合は、危険薬をマス

ターに登録し、システム上に反映させる。重大な結果を引き起こし得る危険薬には、調剤や投与、指示だしなどの方法を標準化し徹底的に厳守する。

##### 小テストの例

【例題】次の注射剤のうち原液のまま静脈注射してはならないものに○を付けよ。

- ① 1モル塩化カリウム液    ② 0.9%食塩液    ③ 10%食塩液  
④ コンクライトPK注    ⑤ 5%ブドウ糖液    ⑥ 20%ブドウ糖液  
⑦ アスパラカリウム注

(回答はページ右下に記載)

### 対策 3

#### 類似薬の警告と区分保管

名称や外観が類似する薬品は、可能な限り排除しておくのが一番の有効策。それができない場合は、類似薬品を容易に認識でき、なおかつ取り違えが生じにくいエラー・プルーフの仕組みを作る。保管場所を隣り合わせにしない、保管棚に「複数規格あり」のようなリマインダーを張っておくなどの工夫が有効。また、院内の類似薬品のリストを作成し、周知させることも必要だ。処方せんを手書きで記載する際は、薬品名に規格を必ず付帯する。さらに、一般名ではな

く販売名称を書き込む、略語と英語の使用を禁止、主成分と容量を「○mg/○mL」のような形式で併記する、などが推奨される。

##### 薬品保管棚への危険薬の表示



東北大病院

### 対策 2

#### 高濃度カリウム塩注射剤、高張塩化ナトリウム注射剤の病棟保管の廃止

高濃度カリウム塩注射剤と高張塩化ナトリウム注射剤は、誤投与が起きた場合重大な結果をもたらす可能性が高い。これらの薬品を、薬剤部で一元管理し、取り扱いルールを明文化する。薬剤部からの払い出しは処方せんのみによって行い、使用しなかった場合は速やかに返却するなどの配慮も必要だ。また、払い出しがある場合、「ワ

ンショット静注禁止、必ず希釈」などの警告カードや取扱説明書(リマインダー)を添付する。



##### リマインダーの例



国民健康保険藤沢町民病院



成田赤十字病院

### 対策 4

#### 注射指示の標準化

注射指示を標準化し、マニュアルを作成する。注射剤の指示は略称を避け、「1日量と分処方」使用せず、1回量指示にする。注射剤の投与速度と規格(成分量や容

量など)は必ず記載する。その際に、誤解を招く単位の表記をしない。また、速度のみの継続指示やスタンディングオーダーなど、定型的でない指示も標準化する。

### 対策 5

#### さらにチャレンジ! 危険薬の誤投与防止NDPベストプラクティス

推奨する対策1~4を実施できた場合、NDP(医療のTQM実証プロジェクト、<http://www.ndpjapan.org/>)が推奨する「危険薬の誤投与防止ベストプラクティス16」に取り

組む。具体的な内容はNDPホームページ([http://www.ndpjapan.org/material/NDP\\_BP\\_HAD.pdf](http://www.ndpjapan.org/material/NDP_BP_HAD.pdf))で入手できる。

##### 【危険薬とは】

誤った投与をした場合に、患者の健康状態に対し死亡を含めた深刻な影響をもたらし得る薬剤。

##### 【危険薬の分類】

- 以下の2つの資料を参考に、施設ごとに危険薬を定義する
  - NDP危険薬とすべき薬剤群Ver. 2
  - 診療報酬におけるハイリスク薬(2008年4月)
- 危険薬に含めるべき薬剤  
高濃度カリウム塩注射剤と高張塩化ナトリウム注射剤